



親交を深めよう！



カプラ

【説明】

複数の板を積み上げていく楽しさだけでなく、一気に崩すときの爽快感を味わうことができる白木製の造形遊具を使った活動です。

【ねらい】

仲間と一緒に協力しながら、指先に神経を集中させて作品をつくっていくことにより、協調性と集中力を養う。



研修室



1.0～3.0時間



100人程度



幼児（年小）～



通年



指導なし
（要電話予約）

貸出できるもの

- ・カプラ 1000ピースBOX（最大10セット）
- ・チャレンジ 10問題用紙（最大20枚）

団体に準備するもの

- ・メジャー
- ・ストップウォッチなど

■■■■■遊び方（例）■■■■■

①カプラ 10 チャレンジ（個人・班）

②高さ積み

③ナイアガラの滝作り（班）



活動上の留意点

- ・ 利用団体の引率者は、安全と事故防止に十分留意してください。
- ・ 特に、カプラブロックを投げないようルールについて十分に確認し、活動を行ってください。
- ・ カプラを積み上げていく途中で崩れても、人を責めないよう事前に指導してください。
- ・ 次の団体が気持ちよく使えるよう、使用後は、カプラブロックを並べて箱に納めてください。
- ・ 活動場所は、主に研修棟内の研修室1～4となります。カプラは研修室1に保管してありますので、利用団体がカプラの準備（移動）をしてください。（体育館は、床がカプラには不向きです。）
- ・ カプラに泥や土が付着しないよう、気を付けて活動してください。

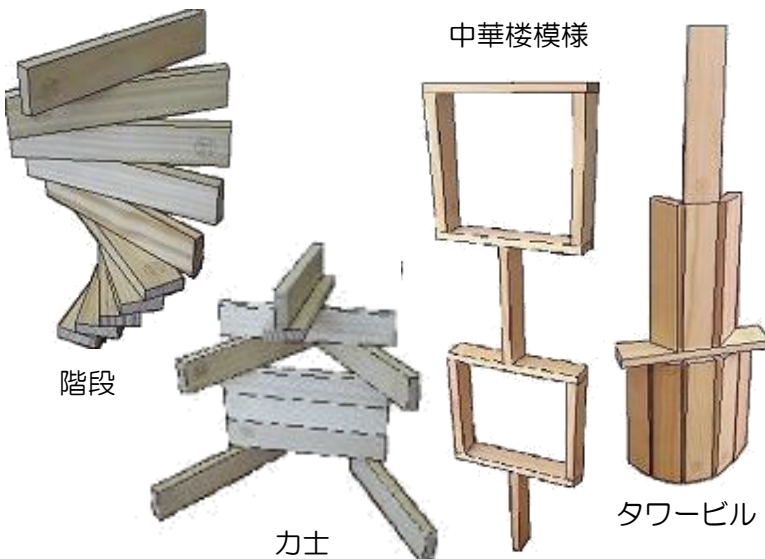
活動の流れ(例)

子ども	指導者
(1) 事前準備（10分）	<ul style="list-style-type: none"> ・ カプラブロックの遊び方等の説明や諸注意を行う。 ① 投げない ② 走らない ③ 崩れても人を責めない
(2) 個人で創作活動（30分）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 積み方の練習を兼ねて、各自でつくってみる。
(3) グループで創作活動（60分）	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループごとにテーマを決める。 ・ グループごとに作品をつくる。
(4) 後片付け（20分）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 箱の中にきれいに整理し、次の数量に合わせて片付ける。 （45ピース×22段+10枚）



作品例

個人でつくるもの（10枚）



みんなで作るもの



出典：名古屋市名東児童館より